

## 事故のない安全なまちに

12月からの年末の交通事故防止県民運動期間に合わせて、市内各地で街頭キャンペーンが実施されました。



大宮地域では、12月1日、国道118号ジャスコ常陸大宮店駐車場東側において、矢数市長、大宮警察署長をはじめ署員、大宮地区交通安全協会大宮支部、大宮地区交通安全母の会、大宮地区防犯協会、大宮防犯連絡協議会、その他関係団体の協力を得て、交通事故防止の徹底を呼びかけました。

また、同時に吉田有希ちゃんが殺害されて2年が経つことに伴い、情報提供を呼びかける「特別街頭キャンペーン」を実施。事件の早期解決に向けて、事件に関する情報提供をドライバーに呼びかけました。



▲大宮地域



▲山方地域

山方地域では、12月4日、国道118号線山方地域内において、大宮地区交通安全協会山方支部、山方地区交通安全母の会、茨城県地域交通安全活動推進委員、常陸大宮市ネットワークカー協議会が参加し、行き交うドライバーに安全運転の呼びかけを行いました。

美和地域では、12月4日、交通安全推進員により、自転車通学する美和中学生に対し、自転車の安全を呼びかけるパンフレットの配布を行いました。



▲美和地域

また、12月5日には、道の駅みわ前にて、大宮地区交通安全協会美和支部、美和地区交通安全母の会、美和手をつなぐ育成会、警察署の協力を得てチラシの配布を行い、安全運転の呼びかけを行いました。

緒川地域では、11月30日、国道293号上小瀬T字路において、大宮地区交通安全協会緒川支部により、街頭立哨を行いました。

また、緒川中学校入口において、茨城県地域交通安全活動推進委員、大宮地区交通安全協会緒川支部により、中学生を対象に自転車安全利用五則啓発チラシの配布を行ない、交通安全を呼びかけました。

12月10日には、国道293号かざぐるま前にて、緒川地区交通安全母の会や交通安全協会、警察署等が参加し、交通安全グッズを手渡ししながら、行き交うドライバーに飲酒運転の追放や安全運転の呼びかけを行いました。



## 車に乗ったら 忘れずに

常陸大宮市ネットワークカー協議会ヤッホーふれあいの会では、毎月シートベルト着用調査をJR山方宿駅前前で実施しています。

◎10～12月調査分

調査日	運 転 席			助 手 席			合 計		
	台 数	着用数	着用率%	台 数	着用数	着用率%	台 数	着用数	着用率%
10月1日	227	221	97.4	23	17	73.9	250	238	95.2
11月1日	212	198	93.4	23	21	91.3	235	219	93.2
12月3日	176	160	90.9	28	24	85.7	204	184	90.2

### 第3回 かがやきまつり

12月2日、市総合保健福祉センター「かがやき」、おおみやコミュニティセンターにおいて開催されました。

かがやき内では、保健衛生功労者表彰式が行われ、野外特設ステージでは、美和太鼓による演奏、腹話術、健康劇、健康クイズなど新たな出し物も加わり、参加者は、出演者と一体となつて見入っていました。

屋外では、ボランティアによるバザー、模擬店、もちつき、身障者福祉会による甘酒の配布、下町そば愛好会による手打ちそばの販売、かがやき内では、子育て支援サークルによるアイロンビーズや屋上の足つぽ健康コーナーなど盛りだくさん。また、コミュニティセンター内では生活習慣病予防に関するパネルの展示や県歯科医師会の協力により歯科相談を行うなど、師走の穏やかな日を楽しみ過ぎてしました。

当日は晴天にも恵まれ、昨年を上回るたくさんの方が訪れ、各コーナーとも大盛況でした。



### これからのまちづくりのために



12月1日、茨城大学人文学部と常陸大宮市との地域連携事業の一環として、「こんなまちにしたい」私たちの地域づくり活動」をテーマにしたシンポジウムが、山方公民館で開催されました。

シンポジウムには、茨城大学人文学部教授、地場産品製造者、まちづくり活動団体等の方々11人がパネリストとして出席しました。

茨城大学人文学部准教授 西野由希子先生の進行により、パネリストの地域における活動状況や、地域の特色を活かしたまちづくりの提案など、様々な意見が飛び交い、活発な議論が交わされました。

### 学童保育所開設

12月10日、大宮西小学校において学童保育施設の開所式が行われ、矢数市長をはじめ、駒田市議会議長、坂本教

育長、区長さんのほか、学童保育の児童44人が出席しました。  
学童保育施設は、西小学校グラウンド内に建設され、定員は60人。保護者が就労等により昼間家庭にいない1年生から3年生を対象に、放課後の安心安全な場所を提供します。  
児童の健全育成のため6人の専任の指導員が放課後から午後7時まで預かり、児童の指導にあたっています。



### 山方小学校で人権教室

人権尊重思想の普及高揚の啓発活動の一環として、12月11日、山方小学校で、常陸大宮市人権擁護委員協議会（野澤知行会長）の主催により、人権教室が開催されました。

鈴木泰全人権擁護委員が講師となり、山方小学校5・6年生を対象に、

いじめをテーマにしたアニメビデオ「プレゼント」を視聴し、その感想をもとにみんなで話し合いを行いました。



### 美和歩く会

11月11日、栃木県那須塩原市「塩原溪谷」において、美和地域体育協会（坂井勇会長）主催による「第28回美和歩く会」が開催され、151人が参加しました。

今年度からは、健康づくり推進協議会（坂井勇会長）も加わっての開催となりました。当日は、あいにくの天気となりましたが、紅葉の溪谷を望み、最後は足湯に浸かり健康づくりウォーキングを楽しみました。



## NHK土曜ドラマロケ

12月23日から25日、1月8日から11日の間、姥賀町において、NHK土曜ドラマ「トップセールス」のロケが行われました。

このドラマのロケには、市内からもたくさんの方が参加。70年代の設定で、デモ行進や試乗会にやってくるシーンなどに参加しました。

このドラマの放送は、4月から6月頃の予定です。皆さんの知り合いの方が登場するかもしれませんね。



## 活力あるまちづくりのために

12月8日、県内各地において地域活動を実践し、県民運動の普及に努めている「大好き いばらき 県民運動地域推進員（ネットワーカー）」などが、地域の課題解決に取り組み、地域住民自身による活力あるまちづくりを考えるとともに、各種地域活動団体との交流を図ることを目的に、「活動推進大会」が開催されました。

当日は、緒川地域で花による地域づくりを実践しているおがわ花の会（小瀬梅子代表）ほか2団体による活動事例発表のほか、郷土芸能発表として、常陸太田市出身の民謡歌手會澤あゆみさんによる磯節の披露や他県から茨城



## 広報協力員レポート

相沢 洋子さん（諸沢）

### みんなで楽しく クリスマスツリーの飾りつけ

11月25日、諸沢駐在所の今村巡査夫妻が、諸沢地区の子どもたちに声をかけ、駐在所にあるクリスマスツリーの飾りつけを行いました。

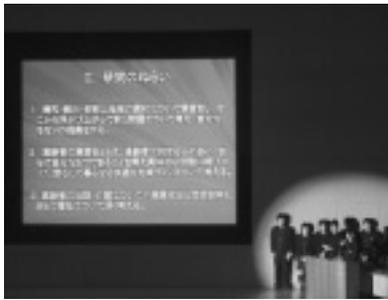
高さ2mほどのツリーに、ご夫妻が用意した飾りに歓声をあげながら、子ども達は楽しんで飾りつけをしました。

今村巡査は、今年赴任してきたばかりで、諸沢地区が好きで早く地域の方と親しくなりたいと、クローカー場などにも来てくれるので、お年寄りの方たちも来てくれるのを楽しみにしているようです。

駐在所のツリーは、優しく照らしてくれています。



12月8日、県立図書館において、第5回茨城県中学生・高校生による「体験学習」発表コンクールが行われ、連携中学校（美和中・緒川中・御前山中）が中学生の部でみごと県教育長賞を受賞しました。



今回は、団体、個人ともにダブル受賞となり、地域をあげて喜んでいます。



県内に移り住んだ方による方言スピーチ（出身地の言葉で茨城について語る）等が行われました。本市からも、秋田県出身の高沢ハルノさんが出演し、秋田弁で民謡を披露し、会場を沸かせていました。

大会の最後には、参加者全員で童謡「ふるさと」を合唱して、よりよい地域づくりへの決意を新たにしました。



## 中高一貫教育で県教育長賞

## 日本PTA全国協議会 会長賞受賞

11月21日、日本PTA全国連絡協議会の受賞式が、ホテル・ニューオータニ（東京都）において盛大に行なわれ、塩田小学校が団体賞に、また、個人では、柴田雅則さんが受賞されました。

柴田さんは、現在、県PTA安全互助会副理事長の職にあり、塩田小学校の前PTA会長等の重職も歴任されてきました。

今回は、団体、個人ともにダブル受賞となり、地域をあげて喜んでいます。

木にたざさわって

10月27日、「人が作る森林（もり）の未来 森林（もり）が作る人の未来」をテーマとして、茨城県植物園において「グリーンフェスティバル2007」が開催されました。

記念式典では、各種コンクールの表彰式が行われ、市内の方々も受賞されました。おめでとうございます。

敬称略

茨城県林業コンクール

◎林業経営部門

最優秀 本橋 義勝（小舟）

◎造林部門

優 秀 大森 文雄（久隆）

◎間伐部門（優良材生産の部）

優 秀 木村 重雄（盛金）

優 良 川野 基（鷺子）

◎間伐部門（森林機能保全の部）

優 良 本橋百合子（小舟）

しいたけ管理経営コンクール

優 良 佐藤 文夫（長田）

児童生徒木工工作コンクール

茨城県知事賞

高島 拓人（八里小）

山火事予防ポスターコンクール

佳 作 菊池 愛里（第一中）

〃 星野由季菜（第一中）

花壇コンクール

11月29日、常陽藝文センターにおいて、大好きいばらき県民運動表彰式が開催され、第35回花と緑の環境美化コンクールにおいては、1207の団体、学校が参加しました。市内では、6団体が受賞されました。

県知事賞

寿会（美和地域）

県議会議長賞

やまびこ厚生園（緒川地域）

茨城新聞社長賞

下郷高砂会（緒川地域）

上野小学校（大宮地域）

大好きいばらき県民会議理事長賞

睦会（美和地域）

大好きいばらき県民会議会長賞

上野小学校（大宮地域）

平成19年度感謝状贈呈団体・学校

世喜小学校（大宮地域）



▲寿会の花壇

\*寿会の花壇は、5年間県のモデル地区に指定されます。

レカンフラワーコンテスト

11月14日から18日まで、横浜赤レンガ倉庫において、第1回レカンフラワーコンテストが行われ、権名みな子さん（小貫）が県産品のサツマイモを使った作品でみごと優秀賞を受賞されました。

また、同時開催されていたネイチャープリント（植物を用いた生活雑貨や服飾品）コンテストにも出品し、佳作に入賞しました。



▲優秀賞 「生命」

レカンフラワー：フランス語の宝石箱を意味する「Lectio」と英語で花を意味する「Flower」を合わせて作られた造語です。

\*レカンフラワーや押し花など、いつでも教えていただけるそうです。ご希望の方は、☎57-2341（ホテル鮎亭）まで。

ごぼう料理で生活習慣病を予防

— 料理コンクール —

先月号に引き続き、今月は、市食生活改善推進員連絡協議会主催の料理コンクールで優秀賞に選ばれた高村君江さん（山方支部）の「どんぐりコロコロ」をご紹介します。

●材料（4人分）●				
肉だね	ごぼう	200g	鶏ひき肉	200g
	玉ねぎ	小1個	人参	50g
	ごま油	小さじ1	しいたけ(中)	8枚
	白ごま	小さじ2	小麦粉	少々
	揚げ油	40cc	水溶き片栗粉	小さじ2
	A：卵	1個	酒	大さじ2
	生姜汁	小さじ1	塩・こしょう	少々
	B：しょうゆ	大さじ1	砂糖	小さじ2
	みりん	大さじ1	酒	大さじ1
付け合せ	野菜、飾り人参、レタス、ごぼうと人参のピクルスなど			

●作り方●

- しいたけは、軸を落とす。
- 肉だねのごぼうをみじん切りにし、酢を少々入れた水につける。（ささがき50gもつくる。）玉ねぎ、人参もみじん切りにする。
- フライパンでごま油を熱し②をしんなりするまで炒め、冷ましておく。
- 鶏ひき肉を③に入れ、Aを加えてよく混ぜ合わせ、2等分にする。
- しいたけのかさの内側に小麦粉を薄くふり、④の半分の具をつめ、白ごまをまぶす。残り半分は、やや小さめに丸め、ごぼうのささがきをつけ、小麦粉を薄く振り、白ごまをまぶし、中温の油でしっかり揚げる。
- フライパンにBを入れてひと煮たちさせ、水溶き片栗粉でとろみをつけ、盛り付け時にかける。
- 付け合わせに季節の野菜等を飾りできあがり。

## 地域文化を絶やさずに

12月9日、上小瀬にある立野神社で、毎年恒例の注連縄と門松作りが行われ、総代と護持会の方35人が奉仕にあたりました。

出来上がった門松は、神社正面と社務所玄関に飾られ、約7mの大注連縄は、ロープで引き上げながら一番大きな一の鳥居に飾られました。

奉仕者の一人は「今後は、地域文化を伝承していく上でも、若い人に伝えていく必要がある」と話していました。



子どもたちは赤や黄色などのカラフルなビニールと竹ひごを手に、真剣な表情で取り組んでいました。当日は、天気にも恵まれ、子どもたちは、自分で作ったたこを元気にロゼホール前広場であげていました。



12月26日、図書館でたこ作り教室が行われ、市内から50人の小学生が参加し、第一中学校の飛田隆久先生と創作部員6人の指導により、2本骨のビニール製のたこ作り挑戦しました。

## たこ作り教室

5年に一度開催される和牛の祭典である「全国和牛能力共進会」が、鳥取県米子市で10月11日から14日までの4日間行われ、茨城県代表として小林伯さん（小場）の「みやきた号」が種牛の部に出場し、みごと1等を受賞しました。

## 和牛で1等賞



## 来年に向けて

11月18日、プレ国民文化祭・茨城県芸術祭吟詠剣詩舞道大会が常陸大宮市文化センターで開催され、県内の吟詠剣詩舞愛好者の方々、総勢約1,000人が合吟コンクールや大合吟、企画構成吟「蒙古の砂塵」に出演しました。

今大会のオープニングでは、大場小学校児童全員による合吟「弘道館に梅花を賞す」を披露しましたが、来年の国民文化祭いばらき2008全国吟詠剣詩舞道祭では、合吟に合わせて扇子を使って舞う「詩舞」も披露します。練習を重ね、さらにすばらしい吟舞を披露してくれることでしょう。

また、12月8日には、第3回青少年をたたえる市民のつどいが常陸大宮市文化センターで開催され、その



アトラクションに塩田小学校児童による子ども歌舞伎「子宝三番叟」と「白浪五人男」の公演がありました。

「子宝三番叟」は公演の最初を飾るめでたい曲。「白浪五人男」は5人の盗賊の物語。どちらの演目も美しい着物を身にまとい、練習を重ねた美しく迫力のある演技と謡を披露し、来客者を魅了していました。国民文化祭・いばらき2008西塩子の回り舞台でもすばらしい演技を披露してくれることでしょう。

国民文化祭・いばらき2008ホームページ <http://www.kokubun2008.pref.ibaraki.jp/>

■ 問い合わせ先 ■ ■ ■ 教育委員会生涯学習課国民文化祭推進室 ☎ 52-1111 内線344

国民文化祭 NO.5  
文化祭  
通信

